



蛇口の修繕を行う協会員

6/5 高齢者世帯の水回りを点検・修繕 上下水道協会 水道週間ボランティア

鶴田町上下水道協会（山田松男会長）が町社会福祉協議会と協力し、依頼のあった地区の自宅を対象に、水道設備の点検・修繕ボランティアを行いました。

同協会のボランティア活動は、6月の「水道週間」に合わせて毎年実施しているもので、この日は協会に所属する町内7事業者が参加しました。

会員たちは町民の自宅を訪れ、水回りに関する相談を受けながら、古くなった蛇口の交換などを行っていました。

6/6 雨雲を越えて 子どもたちの祭典 鶴田小学校 運動会

鶴田小学校で運動会が開催されました。当日は雨が降る中での競技となりましたが、子どもたちは勝利を目指して最後まで全力で取り組みました。

運動会は午前を1～3年生、午後を4～6年生とする2部構成で実施。玉入れやリレーのほか、校長先生が何度もかり出された借り人競走や、感謝の言葉を述べてから走る障害物競走など工夫を凝らした種目も会場を盛り上げました。

終盤には晴れ間ものぞき、白熱した競技の末、白組が僅差で勝利しました。



晴れた空の下で綱引きをする子どもたち



さつま町直送のかぼちゃを買い求めるお客様

6/13.14 開業25周年を彩る 各地の逸品 道の駅つるた「あるじゃ」25周年祭

道の駅つるた「鶴の里あるじゃ」で、25周年祭が開催されました。会場には県内外の道の駅をはじめ、多くの団体が出店し、それぞれの特産品や名産品を販売していました。

町と友好交流協定を結ぶ鹿児島県さつま町のかぼちゃやさつま揚げ、栃木県壬生(みぶ)町のいちごを使ったお菓子など、各地の名物が来場者の人気を集めていました。また、初出店となった鹿児島県中種子(なかつたね)町のブースも多くの人でにぎわい、商品が次々と完売していました。

鶴田町・フッドリバー市 姉妹都市50周年フォトコーナー



姉妹都市締結50周年を祝う外国青年の方々

Hood River News

フッドリバーでは、7月21日から27日まで開催予定の第4回「フッドジャム」が大きな注目を集めています。

フッドジャムは、フッドリバーで人気のスポーツであるカイトボーディングの大会です。期間中は世界各地から選手や愛好者がフッドリバーのカイトボーディング・トリックパークに集まり、自慢の技や高度なスキルを披露する予定です。

また、鶴田町では、6月27日に外国青年による津軽弁大会を10年ぶりに開催しました。県内各地から12名の出場者が参加し、演劇や歌、コントなどを披露しました。見に来てくださった皆さん、ありがとうございました！

6/15 百歳の長寿を祝して

100歳長寿記念祝状贈呈

6月9日に満100歳を迎えられた田澤次郎さんの長寿を祝う会が、グループホーム鶴泊の家で開かれました。

鶴泊の家を訪れた相川町長は、「体に合わせて運動し、101歳、102歳と言わずいつまでも長生きしてください」とお祝いの言葉を贈りました。

祝状の贈呈後は、大きなケーキを入居者の皆さんと分け合い、笑顔で味わいながら長寿を祝いました。



相川町長より祝状を送られた田澤さん（右）

▼講師の教えに従って
摘果をする受講者



▲ぶどうの切る房を
教える講師



6/19 町基幹産業の関係人口を高めるために 第2回 りんご・ぶどう講習会

りんご・ぶどうの農作業に従事したい方や初心者を対象とした講習会が開催されました。講習会はそれぞれの講師の園地で行われ、りんごは摘果、ぶどうは副房取りと房作りについて学びました。

りんごの講習では摘果する実の見分け方や作業のコツを、ぶどうの講習では房を切る位置やその理由のほか、農薬の散布時期や回数などについて説明がありました。講師は長年の経験で培った技術や知識を受講生に伝え、受講生も積極的に質問しながら理解を深めていました。

タンチョウ「鶴美（つるみ）」について

町で飼育しておりましたタンチョウ「鶴美（つるみ）」が、令和8年6月6日に永眠いたしました。

鶴美はメスのタンチョウで、14歳でした。これまで多くの町民の皆さまや来訪者の方々に親しまれ、元気な姿を見せてくれていました。

長年にわたり鶴美を温かく見守り、応援していただいた皆さまに心より感謝申し上げます。

町では今後もタンチョウの適切な飼育管理に努めてまいります。

生前に賜りましたご厚情に深く感謝するとともに、謹んでお知らせいたします。



▲元気な姿の鶴美



▲相川町長による納骨の様子

地域おこし 協力隊通信

Vol.109（筆：帯川 匠）

みなさんこんにちは。初夏の暑さに負けかけている地域おこし協力隊のオビカワです。

昨年に比べると涼しいと思っていた矢先にじわじわと温度が上がり、外作業がきつくなってきました。暑さのピークはまだまだ先ですので、適度な休憩とこまめな水分補給を心がけていしましょう。

さてさて、6月末に鶴田中学生のスチューベン房作りがあり、私もスタッフとして参加させていただきました。中学生の房作りを見て私も3年前はこんな感じだったのかな～と懐かしさを感じるつもりでしたが、なんとなんとみんな上手で、作業が早い子はものの数分で終わらせていました。中学生の凄さに圧倒されましたが、次世代に期待をしつつ、負けられないと思った1日でした。そのうち私が教えられそうです。

▼中学生に切る部分を教える
オビカワさん



▲参加した生徒たちと集合写真
（オビカワを捜せ！）